



三井住友海上きらめき生命

News Release

三井住友海上きらめき生命保険株式会社

総務・企画部 〒101-8458 東京都千代田区神田錦町 3-24-4 TEL:03-5282-7111 (代表)

No. 2004 - 6

2005年2月25日

スタンダード・アンド・プアーズ社から「AA-」の格付けを取得

三井住友海上きらめき生命保険株式会社（社長：近藤哲雄、本社：東京都千代田区）は、2005年2月25日付で、スタンダード・アンド・プアーズ社（以下「S & P社」）から保険財務力格付け、長期カウンターパーティ格付け「AA-」（ダブルエーマイナス）を初めて取得いたしましたのでお知らせいたします。アウトルックは「安定的」です。

< S & P社のコメントは次のとおりです。 >

格付けは、1) 三井住友海上グループの連結経常収益の約7%（2004年9月中間期）を占めるなど、グループの生保事業を担う中核子会社である、2) グループの営業・顧客基盤を活用し、新契約高や収入保険料が業界平均を上回る堅調な伸びを示している、3) 一般勘定資産の大半を国内債券が占め、株式相場に左右されにくい安定したポートフォリオが構築されている、4) 2004年9月期末に親会社から250億円の増資を受け、自己資本基盤は強固である - - に基づく。

アウトルックは親会社と同じく「安定的」とする。国内生保市場、とりわけ死亡保障市場を取り巻く環境は引き続き厳しいが、同社は今後もグループの事業基盤を活用したクロスセリングの推進により業界平均を上回る成長を維持すると見込まれる。高い流動性と、株価変動の影響を受けにくい安定的な運用資産ポートフォリオも引き続き維持されよう。

< S & P社の保険財務力格付けの定義 >

AAA	保険契約債務を履行する能力は極めて強い。
AA	保険契約債務を履行する能力は非常に強い。最上位の格付け（「AAA」）との差は小さい。
A	保険契約債務を履行する能力は強いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境が悪化した場合、その影響をやや受けやすい。
BBB	保険契約債務を履行する能力は良好だが、上位の格付けに比べ、事業環境が悪化した場合、その影響を受けやすい。
BB	保険契約債務を履行する能力は限界的である。強みもあるが、事業環境が悪化した場合、債務を履行する能力が不十分となる可能性がある。
B	保険契約債務を履行する能力は弱い。事業環境が悪化した場合、債務を履行する能力が損なわれる可能性が高い。
CCC	保険契約債務を履行する能力は非常に弱い。債務の履行は良好な事業環境に依存している。
CC	保険契約債務を履行する能力は極めて弱い。債務をすべては履行できない可能性が高い。
R	財務上の問題が理由で規制当局の監督下に置かれている保険会社に付与される。

「AAA」から「CCC」の格付けには、プラス記号またはマイナス記号が付されることがあり、それぞれ、各カテゴリーの中での相対的な強さを表す。

《当社の格付け》

<スタンダード・アンド・プアーズ (S & P) : 保険財務力格付け、長期カウンターパーティ格付け **AA-** 本日取得>
<格付投資情報センター (R & I) : 保険金支払能力に関する格付け **AA** 2004年3月11日公表>

< 本件に関するお問い合わせ先 >

三井住友海上きらめき生命保険株式会社

総務・企画部 人事・総務グループ長 林 克弘 TEL : 03-5282-8505